

# 🐾 世界ではこんなことが起こっています

## ヨーロッパで あったこんな話

### サルモネラ症

爬虫類のペットから、乳児が感染して死亡。

### ダニ媒介脳炎

中欧で森林散策した後に、高熱を出して死亡。

### 野兎病

汚染地帯で、野ウサギやダニから感染して発熱。

## アジアであったこんな話

### レプトスピラ症

洪水の後や川で泳いで不明熱、感染源はネズミ由来の細菌。

### 鳥インフルエンザ(H5N1)

鶏での感染がアジア、ヨーロッパ、アフリカ等に拡大し、感染した鳥と濃厚に接触した人が感染し死亡。

### ニパウイルス感染症

オオコウモリのウイルスが豚に感染した後に、人が豚から感染して脳炎で死亡。

### 狂犬病

犬に咬まれて感染後に発症し、死亡。

### デング熱

流行地域に滞在中に蚊に刺されてウイルスに感染し発熱、まれに重篤なデング出血熱になることもある。

### チクングニア熱

流行地域で蚊に刺されることにより感染する。感染地域もアフリカ、南アジアから東南アジア、ヨーロッパへと拡大している。

### 腎症候性出血熱

ネズミが病原体を保有し、発熱、出血傾向、腎障害を特徴とする風土病としてユーラシア大陸各地に定着。

## 日本であったこんな話

### 狂犬病

海外で犬に咬まれ感染した人が、日本に帰国して発症後、死亡。

### オウム病

展示施設の従業員で集団発生。

### エキノкокクス症

キタキツネの糞で感染して20年後に発症。

### 腸管出血性大腸菌感染症

触れ合い動物施設に来場した人で集団感染。

### Q熱、パスツレラ症、猫ひっかき病、カブノサイトファーガ・カニモルサス感染症、コリネバクテリウム・ウエルセランス感染症

犬、猫がふつうに持っている病原体で、過度の密接な接触によって感染。

### レプトスピラ症

感染ネズミの尿で汚染された池や川で水遊びをして感染し、発熱。

### サルモネラ症

ペットのミドリガメやイグアナ等の爬虫類から子供が感染し、重症に。

### 日本紅斑熱

温暖な太平洋沿いでダニに咬まれて発症し、春と秋が発生のピークに。

### 結核

動物園のサルが感染し、安楽死処分に。

## 北アメリカで あったこんな話

### 狂犬病

コウモリから感染して発症後に死亡。まれに、発症したアライグマやスカunkに咬まれて感染。

### ベスト

野生リス、プレーリードッグが感染。死亡者もいる。

### ウエストナイル熱

蚊が媒介するウイルス病、カラスの不明死に次いで人での発症。

### Bウイルス病

一部のアジア産サルに咬まれ、唾液に潜んでいた致死性ウイルスに感染。

### サル痘

アフリカから輸入した齧歯類からプレーリードッグに感染し、さらに人へ。

## アフリカで あったこんな話

### エボラ出血熱、マールブルグ病

サルから感染した後に、人から人へ体液で感染。

### サル痘

人が齧歯類やサル等の野生動物から感染すると、天然痘に似た症状。

### クリミア・コンゴ出血熱

動物やダニから人が感染した後に、人から人へ院内感染。

### ラッサ熱

西アフリカでネズミが媒介する病気。患者は毎年30万人。

## 中近東で あったこんな話

### ブルセラ症

ウシ等の家畜に触れたり、未殺菌乳を飲んで感染。

### 炭疽

もともと病原菌は土壌に長期生存し、感染した動物から人が感染。

## オーストラリアで あったこんな話

### リッサウイルス感染症、ヘンドラウイルス感染症

コウモリ由来の新たなウイルス感染症により死亡者発生。

## 中南米であったこんな話

### 黄熱

サルでの流行が見られる森林地帯で、感染サルを吸血した蚊に刺された人が感染。

### 狂犬病

吸血コウモリに咬まれて人が感染したり、人や家畜が発症して

死亡。まれに、野生のサルも発症。

**ハンタウイルス肺症候群**  
致死率の高い呼吸器感染症、野生ネズミが感染源。

### 南米出血熱

感染したネズミの糞尿に汚染されたものを摂取して感染。

